

令和 5 年度 年間授業計画 教科 保健体育 科目 保健

教科: 保健体育 科目: 保健 単位数: 1 単位

対象学年組: 第 1 学年

使用教科書: 現代高等保健体育

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活におかえる健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、科学技術者として必要不可欠な能力である、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	記 時 数
単元 1 健康の考え方と成り立ち 【知識及び技能】 我が国の健康に関する各種の指標や疾病構造の変化を通して、国民の健康課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 健康の考え方について、自他や社会の課題の解決方法とそれを選択した理由などを発表したりノートなどに記述したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 国民の健康課題や健康の考え方	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 我が国の健康に関する各種の指標や疾病構造の変化を通して、国民の健康課題について理解したことを言ったり書いたりしている。 【思考力・判断力・表現力】 健康の考え方について、自他や社会の課題の解決方法とそれを選択した理由などを筋道を立てて説明したり、発表したりしている。	○	○	○	3
	・教材 教科書等	【思考力・判断力・表現力】 健康の考え方について、自他や社会の課題の解決方法とそれを選択した理由などを筋道を立てて説明したり、発表したりしている。	○	○	○	
	・一人1台端末の活用(場面) 意見の発表と交換等	【学びに向かう力、人間性等】 健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
単元 2 生活習慣病などの予防と回復 【知識及び技能】 様々な生活習慣病についてリスクや予防、社会的対策などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力】 生活習慣病などの予防と回復について、健康に関わる原則や概念を基に個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、発表したりノートなどに記述したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 生活習慣病とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 がんを含む様々な生活習慣病についての知識や今後の課題について	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 様々な生活習慣病についてリスクや予防、社会的対策について理解したことを言ったり、書いたりしている。 【思考力・判断力・表現力】 生活習慣病などの予防と回復について、個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、筋道を立てて説明したり、発表したりしている。	○	○	○	8
	・教材 教科書等	【思考力・判断力・表現力】 生活習慣病などの予防と回復について、個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、筋道を立てて説明したり、発表したりしている。	○	○	○	
	・一人1台端末の活用(場面) 意見の発表と交換等	【学びに向かう力、人間性等】 生活習慣病とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
単元 3 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康 【知識及び技能】 喫煙・飲酒は生活習慣病などの要因となるため、正しい知識と対策が必要だと理解する。薬物乱用の防止のための対策について理解する。 【思考力、判断力、表現力】 喫煙、飲酒、薬物乱用の防止について、健康に関わる原則や概念を基に個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、発表したりノートなどに記述したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 喫煙、飲酒、薬物乱用について課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 喫煙、飲酒と健康、薬物乱用と健康	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 生活習慣病などの要因となる喫煙・飲酒についてや薬物乱用の防止のための正しい知識とその対策が必要だと理解したことを言ったり、書いたりしている。 【思考力・判断力・表現力】 喫煙、飲酒、薬物乱用の防止について、個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、筋道を立てて説明したり、発表したりしている。	○	○	○	4
	・教材 教科書等	【思考力・判断力・表現力】 喫煙、飲酒、薬物乱用の防止について、個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、筋道を立てて説明したり、発表したりしている。	○	○	○	
	・一人1台端末の活用(場面) 意見の発表と交換等	【学びに向かう力、人間性等】 喫煙、飲酒、薬物乱用について課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
単元 4 精神疾患の予防と回復 【知識及び技能】 精神疾患の種類や症状、その対応などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力】 精神疾患の予防と回復について、健康に関わる原則や概念を基に個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、発表したりノートなどに記述したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 精神疾患の予防とその回復について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 精神疾患の特徴、精神疾患への対処	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 精神疾患の種類や症状、その対応について理解したことを言ったり、書いたりしている。 【思考力・判断力・表現力】 精神疾患の予防と回復について、個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、筋道を立てて説明したり、発表したりしている。	○	○	○	4
	・教材 教科書等	【思考力・判断力・表現力】 精神疾患の予防と回復について、個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、筋道を立てて説明したり、発表したりしている。	○	○	○	
	・一人1台端末の活用(場面) 意見の発表と交換等	【学びに向かう力、人間性等】 精神疾患の予防とその回復について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説			○	○		1

令和 5 年度 年間授業計画 教科 保健体育 科目 保健

教科: 保健体育 科目: 保健 単位数: 1 単位

対象学年組: 第 1 学年

使用教科書: 現代高等保健体育

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活におかえる健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、科学技術者として必要不可欠な能力である、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 5 現代の感染症とその予防	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
エイズを含む感染症の発生のしくみやその対策などについて理解する。	様々な感染症の成り立ちとそのリスクや対策について	エイズを含む感染症の派生のしくみやその対策などについて理解したことを言ったり、書いたりしている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	4
現代の感染症とその予防について、健康に関わる原則や概念を基に個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、発表したりノートなどに記述したりする。	教科書等	現代の感染症とその予防について、個人及び社会生活と関連付けたりして自他や社会の課題を発見し、筋道を立てて説明したり、発表したりしている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
現代の感染症とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	意見の発表と交換等	現代の感染症とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
単元 6 健康の保持増進のための適切な意思決定や行動選択について	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
健康の保持増進のために必要な考え方や行動選択、環境などについて理解する。	健康の保持増進のための適切な意思決定や行動選択などについて	健康の保持増進のために必要な考え方や行動選択、環境などについて理解したことを言ったり、書いたりしている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	3
国民の健康課題について、データや資料に基づいて分析し、生活の質の向上に向けた解決の方法をヘルスプロモーションの考え方を踏まえて考え、発表したりノートなどに記述したりする。	教科書等	国民の健康課題をデータや資料に基づいて分析し、解決の方法をヘルスプロモーションの考え方を踏まえて整理して筋道を立てて説明したり、発表したりしている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
健康の考え方について、課題の解決についてに向けた学習に主体的に取り組む。	意見の発表と交換等	健康の考え方について、課題の解決についてに向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説						
単元 7 安全な社会生活	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
様々な事故を防止するのに必要な要因や事故にあった場合の応急手当などについて理解する。	安全な社会づくりと応急手当	様々な事故を防止するのに必要な要因や事故にあった場合の応急手当などについて理解したことを言ったり、書いたりしている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	7
安全な社会づくりについて、自他や社会の課題の解決方法とそれを選択した理由などを話し合ったり、発表したり、ノートなどに記述したりする。	教科書等	安全な社会づくりについて、自他や社会の課題の解決方法とそれを選択した理由などを話し合い、筋道を立てて説明したり、発表したりしている。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組む。	意見の発表と交換等	安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。				
単元 8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説			○	○		1

令和 5 年度

年間授業計画

教科

保健体育

科目

保健

教科： 保健体育

科目： 保健

単位数： 1 単位

対象学年組： 第 1 学年

使用教科書： 現代高等保健体育

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活におかえる健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、科学技術者として必要不可欠な能力である、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
単元 9	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】
単元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】
単元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】
単元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】
	【思考力、判断力、表現力】	・教材					【思考力・判断力・表現力】
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）					【学びに向かう力、人間性等】
定期考査（学年末考査）/返却と解説							

3
学
期